

公益財団法人 松園尚己記念財団

My graduation 2022

松尾陸央

メーカー勤務/生産技術職

日本大学 理工学部 航空宇宙工学科卒

2022年4月から新社会人になり、社会人生活をスタートしました。私からは、これからの社会人生活の抱負や目標を書かせていただきたいと思います。

私は出身大学を見ての通り、宇宙工学を専攻していました。大学4年次には人工衛星の開発にも携わり、貴重な経験をさせていただきました。その中で、宇宙に関わる仕事をやっていきたいと考えました。

しかし、私が入社した会社は計測機器の製造を行う生産技術の仕事です。就職活動をしていた大学3年次には宇宙に関わる仕事ではなく、別の就活の軸で就職活動を行っていました。大学4年次の1年間を通して宇宙への思いが強くなりましたが、現在の職場では叶えられそうにありません。入社した会社には親会社があり、研修の中で親会社では宇宙事業を統括する部署があることを知りました。私はその部署へ異動することをキャリアの目標に掲げることにしました。

この目標を達成するためにやることは2つあります。まず1つ目は英語の勉強です。宇宙事業はグローバルなやり取りをすることがほとんどで、自分自身も研究室で痛感しました。そこで、会社で推奨されているTOEICのスコアを伸ばし、英語がある程度できる証明を得ようと考えました。直近の目標は700点を目標にしています。目標を達成した後は、実際に英語を話すスキルを付けていきたいと考えています。

2つ目は配属された部署でITの知識を身に着けることです。宇宙事業においても取得した観測データなどを通信やITのリモートセンシング技術を使ったビジネスが展開されると予想されます。そのような情勢になった際に、ITの知識を身につけておけば活躍できるかもしれません。前述した英語のスキルと合わせれば活躍の幅は広がります。この2つの目標を達成し、自分の理想のキャリアプランを歩んでいけるように努力していきます。

そして社会人生活で叶えていきたいことがもう1つあります。それはこれまで以上に多くの人と関わっていききたいということです。大学も多くの人と交流がありましたが、会社

や社会はさらに多くの人と関わることとなります。私自身、いろいろな方と関わりを持ちコミュニケーションを取るのが好きなので、まずは会社の人に顔と名前を覚えてもらえるよう、積極的に発言したり意見を出したりしていきたいと思います。目標は私の同期新入社員で1番の認知度を得ることです。

最後に、大学時代では多くの経験をしました。ハングライダーというスカイスポーツを始めたり、研究室で人工衛星の開発に参加するなど、多くの経験があり、多くのことを学びました。このような経験の場や学びの場を持てたことに大変感謝いたします。